

伊達の歴史は、 筑西から始まった！

常陸朝宗会 会長 中澤一巳 Nakazawa Kazumi



伊達家の祖・朝宗は、常陸国真壁郡伊佐荘中村(現在の筑西市中館)の伊佐城を居城とし、伊佐氏や中村氏を名乗っていました。文治5年(1189年)、源頼朝の奥州征伐で戦功を立て、その恩賞として奥州伊達郡を与えられたことが、伊達氏の始まりです。

独眼竜で知られる伊達政宗は、その17代目にあたります。

今でも筑西市には、伊佐氏や伊達氏にまつわる史跡や行事などが多く残っています。

令和7年2月2日、このご縁をきっかけに筑西市と福島県伊達市が友好交流協定を結びました。

「筑西市は、伊達氏の故郷なんです」と語る中澤さん。

その思いから、筑西市に「常陸朝宗会」を創立し、講演(勉強会)や観光案内板の設置、伊達市との交流などの活動を通じて、その歴史を次の世代へ伝えようとしています。

■ 中澤さんのおすそわけは、

伊佐氏や伊達氏にまつわる筑西の歴史を伝える
ことです。

連絡先は、筑西市中コミュニティセンター TEL.0296-25-1887



HP